

基地・軍需企業めぐりツアー報告

4月3日、モノツクリ愛知は実は軍需企業の拠点！ 武器輸出が解禁され、戦争法が施行される。愛知県（今回は北部）の軍事関連施設めぐりをしませんか！と呼びかけて、下記のコースを回り、愛知の軍需産業、基地の実態の一端を見ました。参加者、29名。

コース

守山10師団⇒旭精機⇒高蔵寺弾薬庫
⇒春日井施設大隊
⇒名古屋誘導推進システム製作所(三菱北工場)
⇒小牧基地⇒神明公園(航空館 Boon)
⇒名古屋航空宇宙システム製作所(小牧南工場)
⇒エアーフロンティア(小牧基地南)



↑ 高蔵寺弾薬庫前で集合写真

全国で2箇所しかない航空自衛隊の弾薬庫。周辺は高蔵寺ニュータウンで住宅が弾薬庫のすぐ側まで住宅があります。過去には基地内で火災が発生したことも。久々に訪れましたが、正門前の道が整備されていました。



↑ 春日井施設大隊正門前 今この基地から南スーダンに自衛隊員が派遣されています。南側には道1本隔てて小学校があり、周辺は民家が密集しています。



↑ 航空自衛隊小牧基地。駐機しているのは空中給油機で、左側にある建物は格納庫。現在4機配備されているが、新型空中給油機3機も配備される予定。手前の滑走路は、県営名古屋空港のもの。



空港西側に新たな駐機場を建設中。隣接する三菱重工のため。



↑ 日本最大の軍需工場、名古屋航空宇宙システム製作所(小牧南工場)。F1 支援戦闘機などを製造。アジア太平洋地域におけるF35の整備拠点(リージョナル・デポ)になると発表された。過去に周辺自治体は米軍機などの飛来がないようにと防衛庁(当時)に申し入れをしている。



空港南側にある中華航空機墜落事故慰霊公園から、基地を一望。右側が小牧基地、左側が県営空港と三菱。ここは着陸のための航路の直下。